

第3章 函館市環境基本計画[第3次計画]の推進

1 推進体制の整備

環境関連施策は、市の行政分野全般と関わりがあり、計画を着実に推進し施策の実効性を高めるためには、庁内各部局間の連携による取組が必要です。

市では、1997(平成9)年8月に、長期的な環境保全施策を推進し、環境に配慮したまちづくりを進めるために、本市の環境行政の諸課題についての協議・検討を行う場として、庁内に「地球にやさしいまちづくり協議会」およびその下部組織としての「地球にやさしいまちづくり協議会幹事会」を設置し(表3-1)、環境基本条例の制定や環境基本計画の策定などについて協議してきました。

今後も、本組織により、各部連携のもと本市の環境保全施策を一体的に推進します。

表3-1 地球にやさしいまちづくり協議会および幹事会構成員

部 局 名	協 議 会 委 員	幹 事 会 委 員
	副市長	
企画部	企画部長	企画管理課長
総務部	総務部長	総務課長
財務部	財務部長	管理課長
市民部	市民部長	市民・男女共同参画課長
保健福祉部	保健福祉部長	管理課長
子ども未来部	子ども未来部長	子ども企画課長
環境部	環境部長	環境部次長(幹事長) 環境総務課長 環境推進課長 環境対策課長 清掃事業課長 日乃出クリーンセンター所長 施設整備担当課長 埋立処分場長
経済部	経済部長	経済企画課長
観光部	観光部長	観光企画課長
農林水産部	農林水産部長	企画調整課長
土木部	土木部長	管理課長
都市建設部	都市建設部長	まちづくり景観課長
港湾空港部	港湾空港部長	管理課長
戸井支所	戸井支所長	地域振興課長
恵山支所	恵山支所長	地域振興課長
椴法華支所	椴法華支所長	地域振興課長
南茅部支所	南茅部支所長	地域振興課長
教育委員会	生涯学習部長	管理課長
企業局	管理部長	総務課長

2 環境目標および環境基準の状況

函館市環境基本計画[第3次計画]では、環境目標や環境基準の項目に関して、最新値の把握や定期的な市民アンケート調査を実施し、点検・評価を行うこととしています。2022(令和4)年度の状況は表3-2のとおりです。

表3-2 環境目標および環境基準の状況一覧

基本目標	基本施策	環境目標・環境基準項目	令和4年度実績	目標値・環境基準値
地球環境の保全	地球温暖化対策	省エネルギーに取り組んでいる人 ※2	90.7%	100%
		温室効果ガス排出量	-23.6%	地球温暖化対策実行計画(区域施策編)で設定
循環型社会の形成	3Rの推進	1人1日当たりのごみ排出量	1,114g	1,093g以下
		リサイクル率	15.3%	20%以上
		最終処分量	17,239t	14,966t以下
	廃棄物の適正処理	ごみの分別を心がけている人 ※2	98.8%	100%
		不法投棄処理件数	59件	230件
	プラスチックごみ対策	使い捨てプラスチック製品の使用を控えている人 ※2	83.6%	80%
マイバッグ持参率 ※2		96.0%	80%	
プラスチック容器包装組成分析適合割合		86.53%	100%	
自然との共生社会の実現	生物多様性の保全	自然環境の満足度 ※2	70.6%	90%
		生物多様性の保全に関心のある人 ※2	79.4%	50%
	水や緑の活用・ふれあいの推進	水辺の満足度 ※2	49.7%	80%
		公園や広場の満足度 ※2	61.2%	80%
	良好な景観形成の推進	快適な町並みとを感じる人 ※2	56.4%	80%
		ごみのポイ捨てをしないで持ち帰っている人 ※2	98.8%	100%
生活環境の保全	大気・水環境の保全	空気の満足度 ※2	80.5%	90%
		二酸化窒素濃度 ※1	0.025ppm	0.06ppm以下
		浮遊粒子状物質 ※1	0.023mg/m ³	0.10mg/m ³ 以下
		微小粒子状物質 ※1	年平均値 6.6μg/m ³ 日平均98%値 18.7μg/m ³	年平均値 15μg/m ³ 以下 平均98%値 35μg/m ³ 以下
		松倉川 BOD ※1	0.9mg/L	河口3mg/L以下
	函館海域 COD ※1	2.6mg/L	A類型2mg/L以下	
	音環境の保全	音の満足度 ※2	86.6%	80%
		自動車交通騒音(環境基準値達成率(面的評価))	100%	97.7%
	化学物質などへの対応	大気ダイオキシン類濃度 ※1	0.018pg-TEQ/m ³	0.6pg-TEQ/m ³ 以下
		水質ダイオキシン類濃度 ※1	0.078pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L以下
水底の底質ダイオキシン類濃度 ※1		1.2pg-TEQ/g	150pg-TEQ/g以下	
土壌ダイオキシン類濃度 ※1		0.0025pg-TEQ/g	1,000pg-TEQ/g以下	
総合的な取組の推進	地域づくり・人づくり	環境問題に関心のある人 ※2	92.3%	80%
		環境に関する出前講座の参加者数	475人	800人
	環境情報の充実と共有	環境情報・広報への満足度 ※2	73.1%	80%
		函館市環境基本計画を知っている人 ※2	8.0%	50%

※1 環境基準項目

※2 アンケート調査を実施した際の実績(令和3年度)

目標値の達成状況については、「不法投棄処理件数」、「使い捨てプラスチック製品の使用を控えている人」、「マイバッグ持参率」、「生物多様性の保全に関心のある人」、「都市公園の面積」、「音の満足度」、「環境問題に関心のある人」の7項目は達成しましたが、他の項目は達成しませんでした。なかでも「水辺の満足度」、「快適な町並みとを感じる人」、「函館市環境基本計画を知っている人」は目標値と20%以上の開きがありました。

また、環境基準の達成状況については、「函館海域 COD」の1項目で達成しませんでした、他の項目は達成しています。

3 環境基本計画の進行管理

環境基本計画関連事業として市が取り組んでいる事業については、関連部局で構成する「地球にやさしいまちづくり協議会」において事業状況の取りまとめと協議を図りながら進行管理を行っています。

なお、主な施策と関連事業の実施状況（2022(令和4)年度) および実施予定（2023(令和5)年度) は表3-5のとおりとなっています。

また、本白書を「函館市環境審議会」に報告し、審議会の検討を踏まえながら計画の推進を図っています。

審議会の過去10年間の開催状況は表3-3のとおりです。

表3-4に審議会の委員名簿を掲載しました。

表3-3 函館市環境審議会開催状況

年度	開催日	回	協議検討事項等
平成25年度	H25.10.25	第1回	函館市環境白書
平成26年度	H26.10.27	第1回	函館市環境白書
平成27年度	H27.9.24	第1回	函館市環境白書 公害防止条例施行規則の規制基準等の改正に関する取り扱いについて
平成28年度	H28.10.12	第1回	函館市環境白書
平成29年度	H29.10.10 H29.11.1	第1回 第2回	函館市環境白書 函館市公害防止条例の見直しについて
平成30年度	H30.10.31 H31.3.19	第1回 第2回	函館市環境白書 函館市公害防止条例における規制基準の制定改廃について 新たな函館市環境基本計画策定のための基礎調査報告書について、他2件
令和元年度	R元.8.28 R元.11.29	第1回 第2回	函館市環境白書 函館市環境基本計画[第3次計画](案)について
令和2年度	R2.11.4	第1回	函館市環境白書
令和3年度	R3.11.26	第1回	函館市環境白書
令和4年度	R4.10.25 R4.12.20	第1回 第2回	第2次函館市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)案について 函館市環境白書

表3-4 函館市環境審議会委員名簿

区分	氏名	役職等
1 学識経験のある者	三浦 汀介 笠井 亮秀 綿貫 豊 三上 修 若松 裕之 小玉 齊明 越智 聖志 澤辺 桃子 目黒 さおり 兼平 史 池田 誠	北海道大学 名誉教授 北海道大学大学院水産科学研究院 教授 北海道大学大学院水産科学研究院 教授 北海道教育大学函館校 教授 函館大学 教授 函館工業高等専門学校 准教授 函館工業高等専門学校 准教授 函館短期大学 学長 教授 北海道建築士会函館支部 理事 函館弁護士会 会員 北海道地球温暖化防止活動推進員
2 関係行政機関の職員	山口 明 徳田 佐和子 馬場 勝寿	函館地方気象台 次長 北海道立総合研究機構森林研究本部林業試験場道南支場 支場長 北海道立総合研究機構水産研究本部函館水産試験場 場長
3 その他市長が必要と認める者	竹内 正幸 佐々木 浩之 佐藤 均 佐藤 俊司 西村 洋子 佐々木 香 藤島 齊 清藤 千鶴子 田村 房江 石塚 康治	函館商工会議所 事務局長 函館市漁業協同組合 専務理事 函館市亀田農業協同組合 専務理事 函館東商工会 副会長 函館市町会連合会 女性部副部長 函館市女性会議 会長 南北海道自然保護協会 理事長 公募 公募 公募

令和5年12月1日現在(敬称略)

基本 施策	基本 目標	個別 施策	施策の内容	関連事業名など	年度		担当部
					R4	R5	
2 循環型社会の形成							
1 3Rの推進							
① 3Rの推進							
		● ごみを出さないライフスタイルの推進	環境部ニュースの発行 業界への周知 「ごみの減量化・再資源化」出前講座の開催 ダンボールコンポスト講習会 ダンボールコンポスト・メイト事業の実施 生ごみ水切り促進 函館市ごみ減量・再資源化優良店等認定制度		○	○	環境部 関係部 環境部 環境部 環境部 環境部
		● 再使用の推進	函館市リサイクルセンターの再生品利用制度（自転車、家具の販売）		○	○	環境部
		● リサイクルの推進	集団資源回収団体等への助成など 資源ごみの分別収集、処理 「ごみの分別・リサイクル」出前講座の開催 事業系古紙リサイクルの促進 雑がみ資源回収の促進 函館市ごみ減量・再資源化優良店等認定制度 古着回収の実施 小型家電リサイクルの実施 蛍光管等の調査回収の実施 日乃出清掃工場焼却灰のセメント資源化		○	○	環境部 環境部 環境部 環境部 環境部 環境部 環境部 環境部 環境部 環境部
		● 食品ロス対策	残さず食べよう！30・10運動 食品ロスゼロ推進店推奨事業 食品ロス実態調査 食品ロス削減推進関係部局会議 食材使い切り教室の開催 てまえどり運動 フードドライブ促進事業		○	○	環境部 環境部 環境部 環境部 環境部 環境部 環境部
		● グリーン購入の推進	消費者への普及啓発 環境パネル展などでのグリーン購入の普及啓発 庁内におけるグリーン購入の推進		○	○	市民部 環境部 環境部
2 廃棄物の適正処理							
① 廃棄物の適正処理の推進							
		● 廃棄物の適正処理の推進	第3次函館市一般廃棄物処理基本計画の推進 「ごみの分別・リサイクル」出前講座の開催 ごみ分別アプリの配信 函館市公式LINE「ごみガイド」による情報提供 家庭ごみ分別のマニュアルの希望者への配布 廃棄物処理法、自動車リサイクル法、建設リサイクル法、PCB特措法に基づく立入検査		○	○	環境部 環境部 環境部 環境部 環境部 環境部
		● 不法投棄対策	不法投棄監視員による監視 不法投棄への指導		○	○	環境部 環境部
		● 海岸漂着物への対応	海岸管理者と連携した的確な対応		○	○	関係部
② 環境負荷の小さいごみ処理体制の構築							
		● 廃棄物処理施設の整備	日乃出清掃工場の整備 施設整備に関する実施設計		○	○	環境部 環境部
		● 各処理施設の長期使用の確保	リサイクルセンターの各機器等の補修や整備 ごみの減量化や資源化の推進		○	○	環境部 環境部
3 プラスチックごみ対策							
① プラスチックごみ削減の推進							
		● プラスチックの使用削減	プラスチックごみ削減パンフレットの配布 レジ袋削減およびごみのポイ捨て防止キャンペーンの実施 路面電車・路線バスへのプラスチックごみ啓発の広告掲載 プラスチックごみ削減イベントの開催		○	○	環境部 環境部 環境部 環境部
		● 分別・リサイクルの徹底	「ごみの分別・リサイクル」出前講座の開催 ごみ分別アプリの配信 プラスチックごみ削減パンフレットの配布 レジ袋削減およびごみのポイ捨て防止キャンペーンの実施 プラスチックごみ削減イベントの開催		○	○	環境部 環境部 環境部 環境部 環境部
		● 再生材・バイオプラスチックの利用促進	プラスチックごみ削減パンフレットの配布 グリーン購入の推進		○	○	環境部 環境部

第3章 函館市環境基本計画[第3次計画]の推進

基本 目標	基本 施策	個別 施策	施策の内容	関連事業名など	年度		担当部
					R4	R5	
		②海洋プラスチックごみ対策					
		● ボイ捨て・不法投棄対策の強化	海洋ごみ防止看板の設置 (R元:3基, R2:8基設置)	路面電車・路線バスへのプラスチックごみ啓発の広告掲載	○	○	環境部
		● 清掃活動の推進	市民団体の美化活動への支援	ボランティア清掃への支援	○	○	土木部
		● 海で分解される素材の利用促進	生分解性プラスチック製品などの情報収集		○	○	環境部
3 自然との共生社会の実現							
1 生物多様性の保全							
① 野生動植物の保全							
		● 希少野生動植物の保護	鳥獣保護区および同特別保護区の存続		○	○	土木部
		● 動植物の生息・生育環境の保全	鳥獣保護区および同特別保護区の存続		○	○	土木部
			市有林整備		○	○	農林水産部
			函館山登山道交通渋滞対策		○	○	土木部
② 鳥獣保護・管理の推進							
		● 野生鳥獣の保護	疾病鳥獣保護事業への協力		○	○	土木部
		● 鳥獣被害防止対策	鳥獣の駆除業務		○	○	農林水産部
		● 捕獲した有害鳥獣の有効活用	エゾシカの食品としての利活用の推奨		○	○	農林水産部
③ 外来種対策							
		● 外来種対策	環境パネル展やラジオ等による普及啓発		○	○	環境部
			五稜郭公園堀内におけるブルーギルの駆除		○	○	土木部
④ 動物愛護・適正管理の推進							
		● 動物愛護・適正管理の推進	動物愛護フェスティバルの開催		×	○	保健所
			収容した犬や猫の返還・譲渡の推進		○	○	保健所
2 水や緑の活用・ふれあいの推進							
① 水辺空間の充実							
		● 快適な水辺空間の確保・活用	弁天地区緑地整備		○	○	港湾空港部
			松倉川かわまちづくり		○	○	土木部
			市民団体の美化活動への支援		○	○	土木部
			ボランティア清掃への支援		○	○	環境部
② 水や緑の保全・活用							
		● 水と緑のネットワークの確保	市有林整備		○	○	農林水産部
			緑の基本計画の推進		○	○	土木部
			街路樹植栽		○	○	土木部
			都市公園の整備		○	○	土木部
			保存樹木等助成金		○	○	土木部
			保存樹木の指定		○	○	土木部
			函館山緑地の整備		○	○	土木部
			戸井憩いの丘公園の維持管理		○	○	戸井支所
			恵山つつじ公園隣接前山周辺の維持管理		○	○	恵山支所
			ふれあい公園, 恵山岬公園の維持管理		○	○	榎法華支所
			河川公園等の維持管理		○	○	南茅部支所
		● 健全な水循環の確保	河川改修事業		○	○	土木部
			水源林整備業務		○	○	企業局上下水道部
			水道週間行事の開催		○	○	企業局管理部
			企業局だよりの発行		○	○	企業局管理部
			環境パネル展の開催 (節水意識の普及啓発)		○	○	環境部
			市民団体の美化活動への支援		○	○	土木部
			ボランティア清掃への支援		○	○	環境部

